## 4. 口腔がん・咽頭がん・鼻のがん

0

〇:専門とするがん ×:診療を実施していないがん ※別紙5に入力した内容が反映されています。 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制 〇:あり ×:なし

0

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実 昨年の実績()	施状況(〇: あり/なし)※ <sup>3</sup>				31日	各診療科における当該疾患の治療の特色・患	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
		医師数	当該疾患を専門としている医師数	or o	手術			放射線療法				ページの見出しとアドレス		掲載されている内容	
	主な診療科名 (5診療科まで)				摘除術  再建術	再建術	化学療法	体外 照射	IMRT	小線源 治療	者さんへのメッセージなど	※トップページ以外を2つまで記載してください	治療内容	治療実績	医師の 専門 分野
1	歯科口腔外科	2	2	状況	0	Ο	0	×	×	×	『あきらめない揺治療―当科のとりくむ集字的治療』 治療法選択の多さが当科の特徴です。 『手術』、『化学療法』、『放射線療法』という標準治	歯科口腔外科   http://www.rgmc.izumisano.osaka.ip/01 sinrvo/gairai/s votei/s votei.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実 績	あり	あり	あり	なし	なし	なし	療のほかに、『超選択的動注化学療法』、『血管内治療』、『免疫療法』、『温熱療法』などを、当科であるいは他科あるいは他施設と協力して行う集学治療	1 http://			
2	耳鼻咽喉科	4	4	状況	0	0	0	×	×	×	全国でも現在331名の1かん薬物療法指導医」が在 籍しています。頭頸部領域でこの認定を受けている 者はごくわずかです。頭頚部領域の癌では、嚥下や	耳鼻咽喉科 http://www.rgmc.izumisano.osaka.jp/01 sinryo/hos/ent/index.html	掲載あ り	掲載あ り	掲載あ り
۷				実 績	あり	あり	あり	なし	なし	なし	発声などの機能温存の面から、放射線化学療法が 有用で、この治療に精通しています。放射線化学療 法のみでは、特に大きなリンパ節転移があったり	1 http://			
3	放射線科	2	2	状況	×	×	×	0	×		当院は平成20年10月に、放射線治療センターか新設され、主に悪性腫瘍(がん)を対象に放射線治療をおこなっています。又、新病院開院時より、リニ	が射線治療センター http://www.rsmc.izumisano.osaka.io/01 sinrvo/hos/radio tirvo/index.html	掲載なし	掲載あ り	掲載あり
3				実 績	なし	なし	なし	あり	なし		アックを導入し、年間約250名の治療をおこなってきました。また、エックスナイフを用いた脳腫瘍に対する定位放射線治療や骨髄移植の前処置としての全	1 http://			
1				状況								7 http://			
7				実績								1 http://			
5				状況				***************************************				7 http://			
J				実績								1 http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日 |例: 舌がん、歯肉がん、頬粘膜がん、唾液腺がん、上顎がん、下顎がん、上咽頭がん、中咽頭がん、下咽頭がん、鼻腔がん

古がん、唾液がん、上顎がん、上咽頭がん、中咽頭がん、下咽頭がん、鼻腔がん、上歯肉がん、下歯肉がん、上顎洞がん、口蓋がん、頬粘膜がん